



るもい風土資産カード

光明石温泉

「ゆつたりかん」

美しい日本海を眺めながら
ゆつたりした時間をどうぞ

都市部から訪れた人々と地元住民の交流拠点としての期待を担って、平成10年(1998年)にオープンしたのが小平町総合交流ターミナル施設「ゆつたりかん」です。小平町市街の北、小平薬川の河口近くにあり、周辺には全18ホールの小平町国際パークゴルフ場をはじめ、初心者でも気軽に陶芸が楽しめる陶工房「おびら」、小平市街地を眼下に見下ろし、日本海も一望できる「小平町望洋台キャンプ場」などがあります。

「ゆつたりかん」は鉄筋コンクリート3階建てで、宿泊施設(客室15室、定員最大53名)のほか、研修室2室、入浴施設、レストランなどを備えています。大浴場にあふれるお湯は「光明石(こうみょうせき)温泉」。お湯は無色透明、無味無臭で、疲労回復、神経痛、腰痛などの効果があります。お湯の性質がやわらかく、保湿性が高いのも特徴です。入浴後は肌がしっとりとして、ツルツルになることから「活性の湯」とも呼ばれています。上がり湯を使わずに、そのままタオルで軽くふき取ると、さらに効果的とされます。浴槽のほかには、サウナ、ジャグジーバスも整っています。レストランでは地元で獲れた新鮮なウニ、ホタテ、タコ、ヒラメなど季節ごとの海鮮料理や、小平産黒毛和牛使用のハンバーグなどが味わえます。野菜や山菜などの食材もほとんどが小平産を使っています。日本海を茜色に染め上げ、ゆっくりと沈む夕陽を眺めながら入浴したり、食事が楽しめるのも魅力の一つです。

五感で感じる!
風土資産の魅力

聴く 触る 味わう 嗅ぐ 知る

触る

光明石温泉には大浴場の他、シャグジーバス、サウナ、休憩室があり、一日中ゆつたりのんびりとした気分で入浴が楽しめます。

味わう

ウニ、ホタテ、タコ、ヒラメ、黒毛和牛、そして野菜や山菜と、食材のほとんどが小平産です。

また、特産品販売コーナーでは、小平町の特産品やお土産などを販売しています。

嗅ぐ

鮮度のよさが自慢のレストランでのお食事は外せません。地元産食材を使用した美味しそうな料理の匂いが、食欲をそそります。

見どころ

日本海に沈む美しい夕陽を眺めながら入浴したり、地元の食材を生かした食事が楽しめるのが「ゆつたりかん」の魅力。吹き抜けのロビーには、タッチ式大型モニターテレビが設置され、小平町のイベントや見どころなど、さまざまな情報を知ることができます。

ポイント

光明石温泉は掘削による天然温泉ではなく、天然鉱石を利用した温泉で、この石は温泉と同様の成分を含んでいます。効能は疲労回復、美肌、保湿効果、冷え性、神経痛、痛風、リウマチ、肩こり、五十肩、腰痛、関節炎など。

■基本情報(R7.3)

住所：留萌郡小平町字小平

T E L : 0164-56-9111

営業時間：10:00～21:00(日帰り入浴、受付は20:30迄)
※毎月第3火曜休館日

入浴料：大人500円/小人300円(4歳以上小学生以下)
回数券:5,000円(11枚綴り)

入浴メンバーズカード:6ヶ月 23,000円
1年 41,000円

レストラン：営業時間 昼 11:30～14:00(Lo. 13:30)
夜 17:00～20:00(Lo. 19:30)

※休館日は変更の場合があります。